

まちづくり講演会

おじいちゃん おばあちゃんから
子どもまで どなたでもお気軽に!

協働のまちづくりを
知りたい方 大歓迎!

地域に住み続けたいという思いを育む ～お・も・し・ろ・く・や・さ・し・く まち再生のシナリオ～

日 時： 平成25年 10月6日(日) 午後1時30分～3時30分

場 所： 高山市役所 地下市民ホール

参加料： 無 料

内 容： えんどう やすひろ げんとうかい
延藤 安弘さんによる ≡ 幻燈会 ≡

(NPO 法人まちの縁側育み隊代表理事・愛知淑徳大学非常勤講師)

延藤安弘(えんどう・やすひろ)さんご紹介



1940年大阪に生まれる。北海道大学工学部卒業。熊本大学、名城大学、千葉大学、愛知産業大学院教授、国立台湾大学客員教授等を経て、現在、NPO法人まちの縁側育み隊代表理事、愛知淑徳大学非常勤講師。工学博士。コミュニティデザイン、「まち育て」の研究・実践家。著書に『まちづくり読本こんな町に住みたいナ』、『何をめざして生きるんや、人が変わればまちが変わる』、『おもしろい町人(まちんちゅ)』ほか多数。

高山市との出会い・・・



全国屈指の『まちづくりの伝道師』と呼ばれている延藤さんと高山市との出会いは、平成9年度(～13年度)に高山市まちづくり・住まいづくりアドバイザーに就任されたのがきっかけ。平成9年7月の「まちづくり幻燈会の夕べ」が初演。以来、高山をこよなく愛し気にとめて下さり、これまで講演や助言のため高山を訪れた回数は30回を超えます。多忙な日々の中、4年ぶりの講演開催が実現しました。

今回の講演内容は・・・



高山市は、さまざまな地域のいろいろな取り組みや資源によって魅力ある反面、人口減少・少子高齢化という日本社会共通の課題に直面しています。今回は、延藤さんが直接関わってみえる震災の被災地、人口の少ない小さな町、昔は賑やかだった商店街などにあっても、そこに住む人々が“地域・暮らし・いのち”を大切に、お互いに支え合いトラブルをエネルギーとしてまちを育んでいく姿を紹介していただきながら、“居心地よく暮らせて、安心してその人らしく生きることのできる地域となるように、何が大切なのか、何ができるのか”について考える機会とします。

主 催：飛騨高山まちづくり本舗／ひだまりの会 いのちゆたかに飛騨
共 催：高 山 市
後 援：高山市社会福祉協議会

問合せ 飛騨高山まちづくり本舗事務局 33-5282
ひだまりの会事務局 090-2576-1099